

【日 時】 平成 30 年 10 月 22 日 13:00～15:00

【出 席】 協議会委員

学識経験者、地域の住民、保護者代表の 6 名

学校長

事務局職員 11 名

【会議録】

学校長挨拶

協議事項

①保護者からの意見調査は審議なし

②教頭より平成 31 年度使用教科書採択一覧の報告

③首席より学校教育自己診断の中間報告

・教員用の減少した項目については、なぜそうなったか分析しないといけない。

⇒必要なら別途アンケートをとるなどして検討したい。

・項目 7 については減少傾向にあるが、慣れてきているからか。

⇒項目 7 については PDCA サイクルを問うているが、教員はあまり感じていないのでは。「あなたは」「学校は」の問い方で主語が違くと回答が変わってくるかもしれない。

・「学校は」と聞かれると他人事のような感じがするかもしれない。学部ごとの違いがあるかもしれないので分析が必要。

・「あなたは」にすることで、教育に対しての責任を感じられるいい機会と思う。

・小学校では、学校教育自己診断は毎年行っているが、各学期に教員に対してアンケートを実施している。

⇒ 本校でも個人アンケートは各分掌や行事ごとにとっている。

・教育支援計画は子どもが入院時使用した。いろんな外部機関で積極的に使えるように、保護者へ周知してほしい。

⇒教育支援計画は、事業所との引継ぎに使っており、入院時の活用まで至っていない。

できた当初は、こんな使い方もあるということで、連携使用の説明がされていたが、現在は浸透してきた経緯もあり詳しい説明はされていない。

・周知の方法を見直す。

学校見学

協議事項

① 校長より学校経営計画進捗状況について報告。

・訪問教育でのタブレット使用とあるが、他でも使用しているのか。

⇒コミュニケーションツールとして様々な授業で使っている。

・地域の保護者からよく使っていると聞いている。今後も実践し、地域へ発信してほしい。

⇒2 年前にも公開研修会を実施した。市町村によっては、予算が厳しいところもあるが、教師の意欲は高い。

・今年は猛暑でプール指導の回数が減っている。9 月にプール指導をしてはどうか。

⇒来年はエアコンの入れ替えのため 7 月の終業式から 8 月中、エアコンが使えない状態で登校の設定が難しい。再来年にむけてプール委員会、保健部で検討していく。

・医ケアの生徒の進路開拓について、具体的にどのような取組をしているのか。

⇒受け入れ先が公的機関ではないため、予算削減で看護師を雇用する予算が減っている。自立支援協議会等で社会参加を促すような発信をしていきたい。

・PTA が頑張らないといけないが、同窓会ともつながり対市交渉に望みたい。

・岸和田市の HP 企画課に削減方針が載っている。議会で凍結された予算もあるので、障がい者の歯科を前向きに進めている。

⇒大規模災害にむけて各校の防災備蓄の取組を教えてほしい。

・水、食品の備蓄はしていない。停電で電源の確保が難しい家庭があった。

・市の予算で水、食料、発電機、無線電話が用意されているので、学校として取り組んでいない。

・カセットコンロ式発電機は、接続機器の起動時の電力に対応できない場合があるので、蓄電池をそろえた方がいい。

事務連絡、閉会

(・ 委員意見 ⇒ 事務局意見)